

新 社会へ羽ばたく「17歳の挑戦」事業

1 インターンシップ体験率の現状と課題

(1) 国の調査でインターンシップ体験率にカウントされる取組み

※現在、県立高校で実施されているものを整理

国の調査にカウントされるもの	国の調査にカウントされないもの
・企業での就業体験（1～5日間） ・保育所での保育体験（1日） ・施設での介護体験（1日） ◎要件 ① 現場に行く。 ② 就業体験をする。	・企業見学 ・大学見学 ・企業・大学教授等の講演会・技術指導 ・赤ちゃんふれあい体験

卒業までの3年間で1回でも体験した人数の率

【14歳の挑戦】
5日間

(2) 平成30年度における本県の県立高校卒業生のインターンシップ体験率

普通系学科	総合学科	職業系学科	計	全国平均(H29)
65.6%	56.3%	99.7%	75.2%	35.9%

(3) 課題

- ・普通系学科と総合学科に進学希望者が多い。
- ・このため、就業体験などについて、生徒と保護者の理解が得にくい。
- ・しかしながら、大学卒業時に目指す職業について考えさせ、又、地元の企業を知ることは大切

17歳の挑戦

- ・国がインターンシップ体験率にカウントする取組みと併せ、キャリア教育に寄与する取組みをメニュー化して生徒に提示
- ・高校在学の3年間で、提示されたメニューを1つ以上体験するように指導（2年生時が中心）
- ・この体験率をもって「富山型インターンシップ体験率」とし、100%を目指す。

(1) アカデミック・インターンシップ

- ・目的
大学等への進学を希望する生徒に対し、大学研究室等と連携して将来進む可能性のある学問分野に関係した研究活動等を体験させることにより、大学の学びが社会に繋がることを理解させ、学習意欲や進路意識を高める契機とする。
- ・内容
富山大学、富山県立大学の大学教授や学生等から指導を受けながら、実験・実習・演習を体験する。
- ・実施機関：富山大学（10講座95名）、富山県立大学（4講座55名）

富山大学（学部・学科・定員）
人文学部人文学科10名 経済学部経営学科10名 人間発達科学部10名 理学部10名
工学部工学科（電気電子工学コース）5名 都市デザイン学部都市・交通デザイン学科10名
工学部工学科（応用化学コース）10名 薬学部10名 医学部医学科10名 医学部看護学科10名
富山県立大学（学部・学科・定員）
工学部 電子・情報工学科 55名

- ・実施時期：7～8月
- ・対象：普通系学科と総合学科の2年生（公募262名より抽選125名が参加予定）

(2) 富山の企業魅力体験バスツアー

- ・目的
県内企業等の見学・実技体験や就労体験等を実施する高校を指定することにより、県内企業理解を深め、地域を支え富山で活躍できる人材を育成する。
- ・内容
進学希望者のUターンに寄与するように、オンリーワン企業や産業観光地などを巡り、見学、体験する。（必ず体験可能な企業を入れる）
- ・訪問企業（アンダーラインは体験可能な企業）

北日本新聞社、大和富山店、プレステージ・インターナショナル富山BPOタウン、ホテルグランテラス、富山地方鉄道、富山市役所、廣貫堂、YKKグループ、北陸電気工業、富山村田製作所、北陸銀行、富山信用金庫、北陸電力、チューリップテレビ、不二越、やまふじぶどう園、富山環境整備、若鶴酒造、能作、北陸コンピュータサービス

- ・実施時期：7～8月
- ・対象：普通系学科と総合学科の1年生及び2年生（13クラス490名）
（雄山高校3クラス・呉羽高校6クラス・大門高校3クラス・南砺平高校1クラス）

3 国調査における本県のインターンシップ体験率の目標

普通系学科	総合学科	職業系学科	計
82.0%	85.7 %	99.8%	87.6% (+13.1%)
・アカデミック+14.5% ・保育実習 + 3.0%	・アカデミック+10.5% ・保育実習 +19.1%		

2 実施内容

国の調査でカウントされるもの	国の調査でカウントされないもの
・企業での就業体験 ・保育所での保育体験 ・施設での介護体験 新アカデミック・インターンシップ 新富山の企業魅力体験バスツアー (実技体験や就労体験を含めばカウントできる)	新富山の企業魅力体験バスツアー (実技体験や就労体験を含まない)